



# Kofax TotalAgility レポート ビュー

バージョン: 8.0.0

日付: 2024-03-13

**TUNGSTEN**  
**AUTOMATION**  
FORMERLY KOFAX

© 2024 Tungsten Automation. All rights reserved.

Tungsten and Tungsten Automation are trademarks of Tungsten Automation Corporation, registered in the U.S. and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners. No part of this publication may be reproduced, stored, or transmitted in any form without the prior written permission of Tungsten Automation.

# 目次

序文.....	5
TotalAgility ドキュメント.....	5
トレーニング.....	5
Kofax 製品のヘルプの入手.....	5
<b>第 1 章：概要.....</b>	<b>7</b>
<b>第 2 章：カテゴリ監査: ランタイム.....</b>	<b>8</b>
v_batch_audit (Kofax Capture バッチの概要).....	8
v_doc_audit.....	8
v_page_audit.....	10
v_page_audit_compare.....	11
v_batch_completion.....	12
v_op_audit.....	12
v_tsf_user_perf.....	13
v_tsf_user_perf_by_mod.....	14
<b>第 3 章：カテゴリ運用パフォーマンス: 全般.....</b>	<b>15</b>
v_batch_session.....	15
v_doc_session (各種のレポート タイプ).....	16
<b>第 4 章：カテゴリ運用パフォーマンス: システム パフォーマンス.....</b>	<b>18</b>
v_pages_scanned (Kofax TotalAgility スキャンされたページ).....	18
v_tsf_class_vs_review (US-CRA01).....	18
v_field_acc (US-CRA04).....	19
v_field_confidence (US-CRA05).....	20
v_tsf_statistics.....	20
v_recog_acc_by_batch.....	21
v_recog_acc_grouped.....	22
v_recog_timing_by_batch.....	22
v_doc_volume_by_batch.....	23
v_doc_volume_grouped.....	23
v_recog_acc_by_field.....	24
v_recog_timing_grouped.....	24
v_recog_acc_by_batch_grouped.....	25
v_field_recog_acc_grouped.....	26
v_tsf_class_acc.....	27

v_tsf_sep_acc_by_batch_class.....	27
v_tsf_extr_acc_grouped.....	28
v_sla_monitoring.....	29
v_sla_monitoring_bf.....	29
<b>第 5 章 : カテゴリ運用パフォーマンス: オペレータ.....</b>	<b>31</b>
v_op_prod_by_mod_details (US-WrkMgt03、US-WrkMgt05).....	31
v_op_prod_by_batch_summary (US-WrkMgt04).....	32
<b>第 6 章 : サンプル レポート クエリ.....</b>	<b>33</b>
バッチ監査.....	34
Kofax TotalAgility ユーザー パフォーマンス.....	34
モジュールあたりの Kofax TotalAgility ユーザー パフォーマンス.....	35
モジュールの生産性.....	35
システム スループット.....	36
オペレータの生産性の概要.....	36
Kofax TotalAgility モジュールのパフォーマンス.....	37
Kofax TotalAgility のサーバー パフォーマンス.....	37
スキャンされたページ.....	38
Kofax TotalAgility 日次統計.....	38
月別の Kofax TotalAgility の認識タイミング.....	39
日別の Kofax TotalAgility の認識タイミング.....	39
月別の Kofax TotalAgility の認識精度.....	39
日別の Kofax TotalAgility の認識精度.....	40
月別の Kofax TotalAgility のフィールド認識精度.....	40
日別の Kofax TotalAgility のフィールド認識精度.....	41
月別の Kofax TotalAgility のドキュメント分類精度.....	41
Kofax TotalAgility のドキュメント分割精度.....	42
月別の Kofax TotalAgility の抽出精度と信頼度.....	42
日別の Kofax TotalAgility 抽出精度と信頼度.....	43
モジュール別のオペレータの生産性の概要.....	43
誤って分類された Kofax TotalAgility のドキュメント タイプ.....	44

# 序文

このガイドでは、Kofax Reporting に用意されているサンプル ビューについて説明します。

## TotalAgility ドキュメント

[Kofax TotalAgility ドキュメント ページ](#)から、オンラインで完全なドキュメント セットにアクセスします。

また、Kofax フルフィルメント サイトから言語ごとに TotalAgility ドキュメントを個別にダウンロードすることで、オフライン モードで TotalAgility ドキュメントにアクセスすることもできます。

完全なドキュメント セットと、オフライン モードでドキュメントにアクセスする方法については、「Kofax TotalAgility 8.0.0 リリース ノート」を参照してください。

## トレーニング

Kofax は、製品を最大限に活用するために役立つクラスルーム トレーニングおよびオンライン トレーニングを提供しています。トレーニング コースとスケジュールの詳細については、Kofax の Web サイトにある [Kofax Education Portal](#) (Kofax エデュケーション ポータル) にアクセスしてください。

## Kofax 製品のヘルプの入手

[\[Kofax Knowledge Portal \(Kofax ナレッジ ポータル\)\]](#) リポジトリにある記事の内容は定期的に更新され、Kofax 製品の最新情報について参照できます。製品に関してご不明の点がある場合は、Knowledge Portal で情報を検索することをお勧めします。

[Kofax Knowledge Portal] にアクセスするには、<https://knowledge.kofax.com> にアクセスしてください。

**i** [Kofax Knowledge Portal] は Google Chrome、Mozilla Firefox、または Microsoft Edge 向けに最適化されています。

[Kofax Knowledge Portal] は以下の内容を提供します。

- 強力な検索機能で必要な情報をすぐに見つけることができます。  
[**Search (検索)**] ボックスに目的の語句を入力し、検索アイコンをクリックしてください。
- 製品情報、設定の詳細、リリース情報などのドキュメント。  
記事を見つけるには、Knowledge Portal のホームページにアクセスし、製品に該当するソリューション ファミリーを選択するか、[View All Products (すべての製品を表示)] ボタンをクリックします。

Knowledge Portal のホームページからは、次の操作を実行できます。

- Kofax Community (Kofax コミュニティ) へのアクセス (全カスタマー)。  
[Resources (リソース)] メニューで、[**Community (コミュニティ)**] リンクをクリックします。
- Kofax Customer Portal (Kofax カスタマー ポータル) へのアクセス (一部のカスタマーのみ)。  
[[Support Portal Information \(サポート ポータルの情報\)](#)] ページに移動し、[**Log in to the Customer Portal (カスタマー ポータルにログイン)**] をクリックします。
- Kofax Partner Portal (Kofax パートナー ポータル) へのアクセス (一部のパートナーのみ)。  
[[Support Portal Information](#)] ページに移動し、[**Log in to the Partner Portal (パートナー ポータルにログイン)**] をクリックします。
- Kofax サポート コミットメント、ライフサイクル ポリシー、電子フルフィルメントの詳細、セルフ サービス ツールへのアクセス。  
[[Support Details \(サポートの詳細\)](#)] ページに移動し、適切な記事を選択します。

## 第1章

# 概要

Kofax Reporting には、カスタム レポートのベースとして使用できるサンプル ビューが用意されています。サンプル ビューには、説明内に既存のレポート タイプの名前が含まれています。

ビューの「プライマリ キー」の一部である列には、下線が付いています。

各テーブルの詳細については、Kofax TotalAgility ReportingTables\_JA.pdf. を参照してください。

レポート作成者には、データベースの kfx\_reader または kfx\_advanced\_reader ロールを付与する必要があります。どちらのロールを付与した場合でも、レポート作成者は、ビューからクエリを簡単にコピーし、変更して、レポート クエリとしてテストできます。

## 第2章

# カテゴリ監査: ランタイム

この章では、監査ランタイムビューについて説明します。

## v\_batch\_audit (Kofax Capture バッチの概要)

このビューの情報は、Kofax Capture 標準レポートの**バッチの概要**レポートの代わりとして使用できます。このレポートには、バッチ処理のパフォーマンスの概要が含まれます。

ビューには、完了したバッチごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
create_date_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
create_date_key	create_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	create_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_class	バッチ クラス名
processing_time	合計処理時間 (秒単位)
end_to_end_time	エンドツーエンドのバッチ処理の合計時間 (秒単位)
docs	ドキュメント数
pages	ページ数

## v\_doc\_audit

このビューの情報は、Kofax Capture 標準レポートの**ドキュメントの概要**レポートの代わりとして使用できます。このレポートには、ドキュメント処理のパフォーマンスの概要が含まれます。

ビューには、完了したドキュメントごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_name	バッチ名
doc_id	一意のドキュメント ID
event_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
date_key	event_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	event_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
sequence_num	セッション内のイベント番号 (連番)。
action_name	イベントの説明
action_id	イベント ID
is_interactive	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: 自動イベント</li> <li>• 1: インタラクティブなイベント</li> </ul>
user_logon_name	ユーザー名。
station_name	ステーション名。
mod_name	モジュール名。
machine_name	マシン名。
export_mod	関連するエクスポート コネクタ (イベント エクスポート用)
reject_note	リジェクト理由のメモ (ドキュメントのリジェクト イベント用)

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	イベントの説明
20001	作成されたドキュメント (KFS)。
20002	ドキュメントの移動
20003	ドキュメントの削除
20004	ドキュメントのエクスポート
20005	分割によるドキュメントの作成。
20006	マージによるドキュメントの削除。
20007	ドキュメントのリジェクト
20008	ドキュメントのリジェクト解除
20009	提案クラスの変更
20010	提案クラスの受け入れ
20011	信用クラスの変更。
20012	フォーム タイプの変更
20013	ドキュメントのコピー

イベント ID	イベントの説明
20014	分割によるドキュメントのページの欠損。
20015	マージによるドキュメントのページの増加。
20016	作成されたドキュメント (Kofax Capture)
20018	バッチからのドキュメントの移動。
20019	バッチへのドキュメントの移動。
20020	ドキュメント名の変更
20021	ドキュメントの問題の無効化
20022	ドキュメント問題の回復
20023	ドキュメント システムの分類
20024	ドキュメント間でのページの移動
20025	キャプチャの完了
20026	保持によるドキュメントの削除。

## v\_page\_audit

このビューの情報には、ページ処理のパフォーマンスの概要が表示されます。ビューには、完了したドキュメントのページごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_name	バッチ名
page_id	一意のページ ID。
event_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
sequence_num	セッション内のイベント番号 (連番)。
action_id	イベント ID
action_name	イベントの説明
is_interactive	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0: 自動イベント</li> <li>• 1: インタラクティブなイベント</li> </ul>
user_logon_name	ユーザー名。
site_name	サイト名。
station_name	ステーション名またはスキャナ名 (KFS ページ作成イベント用)
mod_name	モジュール名。

列	説明
machine_name	マシン名。
reject_note	リジェクト理由のメモ (ページのリジェクト イベント用)

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	イベントの説明
10001	ページ スキャン (Kofax Capture)
10002	ページ移動。
10003	ページ削除。
10004	ページ エクスポート。
10007	ページ置換。
10008	ページ コピー。
10009	ページ回転。
10010	ページ リジェクト。
10011	ページ リジェクト解除。
10012	ページ リダクション (KFS)
10013	ページ スキャン (KFS)
10014	ページ注釈 (KFS)
10015	バッチからのページの移動。
10016	バッチへのページの移動。
10017	ページの注釈の削除
10019	ページのリダクション。

## v\_page\_audit\_compare

このビューには、スキャン、エクスポート、および削除されたページの数バッチごとに表示されます。ビューには、完了したバッチごとに 1 つのレコードが含まれます。

列	説明
full_date	エクスポート日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー、batch_dim への外部キー
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID

列	説明
batch_name	バッチ名
pages_scanned	スキャンされたページ数
pages_deleted	削除されたページ数
pages_exported	エクスポートされたページ数

## v\_batch\_completion

このビューには、すべてのバッチの現在のステータスが表示されます。

列	説明
create_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
create_date_key	create_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	create_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_name	バッチ名
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
is_deleted	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: 削除されていない</li> <li>1: 削除済み</li> </ul>
numeric_state	バッチの状態: <ul style="list-style-type: none"> <li>2: 準備完了状態</li> <li>256: 削除済み状態</li> </ul>
mod_name	バッチを処理した最後のモジュール
last_proc_time	最終処理時間 (UTC) (秒単位)
last_proc_date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
last_proc_time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー

## v\_op\_audit

このビューには、インタラクティブ バッチ セッションの開始と終了に関する情報が表示されます。インタラクティブなバッチ オープン イベントまたはバッチ クローズ イベントごとに 1 つのレコードが含まれます。

列	説明
user_logon_name	オペレータ名。
batch_name	バッチ名

列	説明
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
action_id	イベント ID
action_name	イベントの説明
action_time	イベント発生日時 (UTC) (秒単位)
date_key	action_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	action_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
site_name	サイト名。
station_name	ステーション名。
machine_name	マシン名。
mod_name	モジュール名。

必要に応じて、このビューに次のイベント タイプを含めることができます。

イベント ID	説明
30003	バッチ オープン (インタラクティブ)。
30004	バッチ クローズ (インタラクティブ)。

## v\_tsf\_user\_perf

このビューには、キャプチャ編集ユーザーのパフォーマンス (処理されたドキュメントの数、キー ストローク、セッション期間) が表示されます。

インデックス フィールドを持つドキュメントの有人セッションごとに 1 つのレコードを保持します。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
user_logon_name	ユーザー名。
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
full_date	セッション終了日 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
key_strok	キー ストローク数
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
doc_id	Kofax TotalAgility からの一意のドキュメント ID
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)

列	説明
batch_id	Kofax TotalAgility からの一意的バッチ ID
batch_name	バッチ名
field_num	このドキュメントのインデックス フィールド数
sec	処理時間 (秒単位)

## v\_tsf\_user\_perf\_by\_mod

このビューには、それぞれのユーザーの各有人モジュールでの作業時間が表示されます。有人バッチセッションごとに1つのレコードを保持します。レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
user_logon_name	ユーザー名。
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
full_date	セッション終了日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
mod_name	モジュール名。
mod_key	mod_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
sec	作業時間 (秒単位)。

## 第3章

# カテゴリ運用パフォーマンス: 全般

この章では、一部のレポート タイプの基礎となる [運用パフォーマンス - 全般] ビューについて説明します。

レポート タイプ	既存のレポート	ビュー
モジュールの生産性	Kofax Capture 標準	v_batch_session
モジュール別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
日別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュール別の日別のシステム スループットの概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
オペレータの生産性の概要	Kofax Capture 標準 Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュール別のオペレータの生産性の概要	Kofax Capture 詳細	v_batch_session, v_doc_session
モジュールごとの Kofax Transformation Modules のパフォーマンス		v_batch_session
Kofax Transformation Modules のサーバー パフォーマンス		v_batch_session, v_doc_session

## v\_batch\_session

ビューには、各種のレポート タイプの完了したバッチ セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
mod_name	モジュール名。
mod_key	mod_name に一致する mod_dim レコードへの外部キー
end_date_and_time	バッチ セッション終了日時 (UTC) (秒単位)
end_date_key	end_date_and_time に一致する date_dim レコードへの外部キー

列	説明
end_time_key	end_date_and_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
docs_compl_num	完了したドキュメントの数
key_strok_num	キー ストローク数
sess_duration_sec	バッチ処理時間 (秒単位)
pages_num	ページ数
docs_num	ドキュメント数
ms_in_class_sep	Kofax Transformation Modules の分類と分割に費やした時間 (ミリ秒単位)。
user_logon_name	ユーザー名。
user_key	user_logon_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
<u>batch_sess_snapshot_key</u>	一意のバッチ セッション キー。ビューを v_doc_session と結合するために使用できます (たとえば、個別のドキュメント数を計算する場合など)。

## v\_doc\_session (各種のレポート タイプ)

ビューには、各種のレポート タイプの完了したドキュメント セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
doc_sess_snapshot_key	ドキュメント セッションの一意のキー
batch_sess_snapshot_key	バッチ セッションの一意のキー
full_date	バッチセッション終了日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意のドキュメント キー
mod_key	mod_name に一致する time_dim レコードへの外部キー
mod_name	モジュール名。
ms_in_ocr	OCR (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)。
ms_in_extr	抽出 (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)。
ms_in_class	分類 (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)。

列	説明
doc_sess_duration_ms	このドキュメント セッション (Kofax Transformation Modules) に費やした時間 (ミリ秒単位)。

## 第4章

# カテゴリ運用パフォーマンス: システム パフォーマンス

この章では、運用およびシステム パフォーマンス グループに関連するビューについて説明します。

## v\_pages\_scanned (Kofax TotalAgility スキャンされたページ)

このビューの情報は、Kofax Capture 標準レポートの**スキャンされたページ** レポートの代わりとして使用できます。ビューには、バッチ セッションごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
full_date	スキャン日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
site_name	サイト名。
station_name	ステーション名をスキャンします
pages_scanned_num	スキャンされたページ数

## v\_tsf\_class\_vs\_review (US-CRA01)

このビューの情報は、**Kofax Capture 詳細レポートの分類対レビュー** レポートの代わりとして使用できます。完了したバッチのみが考慮されます。

このビューには、データの詳細 (ページごとに 1 つのレコード) が保持されます。

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_name	バッチ名
op	オペレータ名を確認します
review_user_key	op に一致する user_dim レコードへの外部キー

列	説明
doc_key	内部ドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
initial_tsf_class	分類セッションの Kofax Transformation Modules クラス。
tsf_class	ドキュメント レビュー セッションの Kofax Transformation Modules クラス。
review_date	ドキュメント レビュー日 (UTC) (秒単位)
reviewed_date_key	review_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
reviewed_time_key	review_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
classify_date	分類日 (UTC) (秒単位)
classified_date_key	classify_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
classified_time_key	classify_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
page_id	一意のページ ID。
is_confly_classified	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: 低い信頼度で分類されている</li> <li>1: 高い信頼度で分類されている</li> </ul>
class_confidence_perc	パーセントによる分類の信頼度

## v\_field\_acc (US-CRA04)

このビューの情報は、**Kofax Capture 詳細レポート**の**Kofax Transformation Modules フィールド精度**レポートの代わりとして使用できます。

ビューには、完了したすべてのバッチに対して、名前付きフィールドごとに1つのレコードが表示されます。このビューでは、自動分類の結果と Kofax TotalAgility 検証の出力が比較されます。

単一文字の変更数は、fn\_chars\_changed 関数に実装されたレーベシュタイン距離アルゴリズムを使用して算出されます。この計算はすべてのフィールドに対して実行されるため、このクエリのパフォーマンスが低下する可能性があります。

列	説明
field_name	フィールド名。
full_date	エクスポート日時 (UTC) (秒単位)
date_key	full_date に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	full_date に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
doc_num	ドキュメント数

列	説明
field_num	フィールド数
chars_recognized_num	自動的に認識された文字の数
chars_validated_num	検証された文字の数
chars_changed_num	変更された文字の数 (fn_chars_changed で算出)。
chars_changed_perc	変更された文字の割合 (検証された文字に基づく)

## v\_field\_confidence (US-CRA05)

このビューの情報は、**Kofax Capture 詳細レポート**の**Kofax Transformation Modules フィールド信頼度**レポートの代わりとして使用できます。

このビューの精度は単一のインデックス フィールドです (テーブル形式のフィールドの場合、同じフィールド名で複数のレコードが存在する可能性があります)。

列	説明
field_name	フィールド名。
recognition_date	認識日時 (UTC) (秒単位)
batch_class	バッチ クラス。
doc_class	ドキュメント クラス。
chars_conf_perc	高い信頼度の文字の割合

## v\_tsf\_statistics

このビューは、**Kofax Transformation Modules 日次統計**レポートの代わりとして使用できます。このビューには、ドキュメント、ページ トラフィック、およびフィールド認識の精度に関する情報が表示されます。ビューには、ドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。

 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
last_proc_time	最終処理日時 (UTC) (秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値

列	説明
doc_key	一意のドキュメント キー、 doc_dim への外部キー
doc_id	Kofax Capture からの一意のドキュメント ID
page_num	ページ数
field_valid_corr_num	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
field_valid_incorr_num	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_rejected_corr_num	リジェクトされた有効なフィールドの数
field_rejected_incorr_num	リジェクトされたフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールドの総数

## v\_recog\_acc\_by\_batch

このビューは、**Kofax Transformation Modules バッチ別認識精度**レポートの代わりとして使用できません。

このビューは、バッチ名とフィールド名ごとにグループ化されています。このビューには、バッチ内のフィールドの平均認識精度が表示されます。

ビューは、フィールド詳細データに基づいています。フィールドの詳細は、データベースに一定期間保持されます。

 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

列	説明
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
field_name	フィールド名。
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_rejected_corr_perc	リジェクトされた正しいフィールドの割合
field_rejected_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	フィールドの総数

## v\_recog\_acc\_grouped

このビューは、[実績レポート] グループの **Kofax Transformation Modules** グループ化された認識精度レポートの代わりとして使用できます。

このビューは、Kofax Transformation Modules のグループ値とフィールド名ごとにグループ化されています。このビューには、グループとフィールド名ごとのフィールド認識精度が表示されます。

 このビューは、完了したドキュメントでのみ機能します。

列	説明
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
field_name	フィールド名。
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_rejected_corr_perc	リジェクトされた正しいフィールドの割合
field_rejected_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	フィールドの総数

列	説明
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
field_name	フィールド名。
field_valid_corr_num	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
field_valid_incorr_num	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_rejected_corr_num	リジェクトされた有効なフィールドの数
field_rejected_incorr_num	リジェクトされたフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールドの総数

## v\_recog\_timing\_by\_batch

このビューは、[実績レポート] グループの **Kofax Transformation Modules** バッチ別認識タイミンングレポートの代わりとして使用できます。

ビューには、完了したバッチごとに 1 つのレコードが保持されます。

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数
sec_in_ocr	OCR で費やされた合計秒数
sec_in_extr	抽出に費やされた合計秒数

## v\_doc\_volume\_by\_batch

**v\_recog\_timing\_by\_batch** または **v\_doc\_volume\_by\_batch** を使用して、[実績レポート] グループの **Kofax Transformation Modules** バッチ別のドキュメント量レポートを設計できます。

**v\_doc\_volume\_by\_batch** ビューには、完了したドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。

列	説明
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_doc\_volume\_grouped

このビューを使用して、[実績レポート] グループの **Kofax Transformation Modules** グループ化されたドキュメント量レポートを設計できます。

このレポートには、それぞれのバッチに対して、ドキュメント値がグループ値ごとにグループ化されて表示されます。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	last_proc_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_recog\_acc\_by\_field

このビューを使用して、**Kofax Transformation Modules フィールド別認識精度履歴**レポートを設計できます。

このビューは、集計データから構築され、バッチ クラスとフィールド名ごとにグループ化されていません。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
field_name	フィールド名。
field_valid_corr_perc	有効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_valid_incorr_perc	有効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_invalid_corr_perc	無効なフィールドおよび正しいフィールドの割合
field_invalid_incorr_perc	無効なフィールドおよび不正なフィールドの割合
field_total_num	合計フィールド数

## v\_recog\_timing\_grouped

このビューを使用して、**Kofax Transformation Modules グループ化されたドキュメント認識タイミング**と**Kofax Transformation Modules 1日当たりのドキュメント認識タイミング履歴**レポート タイプを設計できます。

ビューには、完了したドキュメントごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	export_date_key に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	last_proc_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
page_num	ページ数
sec_in_ocr	合計 OCR 時間 (秒単位)
sec_in_extr	合計抽出時間 (秒単位)

## v\_recog\_acc\_by\_batch\_grouped

このビューを使用して、**Kofax Transformation Modules グループ化された認識精度と Kofax Transformation Modules 1 日当たりの認識精度履歴レポート** タイプを設計できます。

このビューには、バッチIDとグループ値の組み合わせごとに1つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
batch_name	バッチ名
batch_id	一意のバッチ ID
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
valid_corr	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数

列	説明
invalid_corr	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールド数
doc_num	ドキュメント数
page_num	ページ数

## v\_field\_recog\_acc\_grouped

このビューを使用して、**Kofax Transformation Modules グループ化されたフィールド認識精度**と**Kofax Transformation Modules 1 日当たりのフィールド認識精度履歴**レポート タイプを設計できます。

このビューは、バッチ ID、グループ値、フィールド名ごとにグループ化されています。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
<u>batch_id</u>	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_class	バッチ クラス名
<u>group_value</u>	Kofax Transformation Modules のグループ値
<u>field_name</u>	フィールド名。
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
valid_corr	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
invalid_corr	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数
field_num	フィールド数

## v\_tsf\_class\_acc

このビューには、Kofax Transformation Modules のドキュメント分類精度が表示されます。完了とマークされたドキュメントのみが対象となります。ビューには、完了したドキュメントごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_class	バッチ クラス名
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
class_date_time	分類日時 (UTC) (秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
doc_key	一意のドキュメント キー (doc_dim への外部キー)
corr_and_conf	ドキュメントが正しく、高い信頼度で分類されている場合は 1。
corr_and_unconf	ドキュメントが正しく、低い信頼度で分類されている場合は 1。
incorr_and_conf	ドキュメントが不正確で、高い信頼度で分類されている場合は 1。
incorr_and_unconf	ドキュメントが不正確で、低い信頼度で分類されている場合は 1。

## v\_tsf\_sep\_acc\_by\_batch\_class

このビューには、Kofax Transformation Modules のバッチ分割精度が表示されます。

完了したバッチごとに 1 つのレコードが保持されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

列	説明
batch_class	バッチ クラス
create_date_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
batch_id	Kofax Capture からの一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
corr_splits	正しい分割ポイントの数

列	説明
wrong_splits	誤った分割ポイントの数
missed_splits	失われた分割ポイントの数
is_corrly_split	バッチに誤った分割ポイントがあるか、分割ポイントが欠落している場合は 0、それ以外の場合は 1。

## v\_tsf\_extr\_acc\_grouped

このビューには、バッチ、グループ値、フィールド名でグループ化された Kofax Transformation Modules のフィールド抽出精度が表示されます。

レポート作成者は、追加のグループ化および要約化を行います。

 このビューは、完了したドキュメントで機能します。

列	説明
batch_class	バッチ クラス。
batch_id	一意のバッチ ID
group_value	Kofax Transformation Modules のグループ値
field_name	フィールド名。
batch_name	バッチ名
batch_key	一意のバッチ キー (batch_dim への外部キー)
last_proc_time	最終処理日時 (UTC、精度: 秒単位)
export_date_key	export_date_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
export_time_key	export_date_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
fields	フィールド数
characters	文字の数
valid_corr_fields	有効なフィールドおよび正しいフィールドの数
valid_incorr_fields	有効なフィールドおよび不正なフィールドの数
invalid_corr_fields	無効なフィールドおよび正しいフィールドの数
invalid_incorr_fields	無効なフィールドおよび不正なフィールドの数

## v\_sla\_monitoring

このビューには、合計処理時間 (開始から完了までの時間、またはバッチが完了していない場合は開始から最後のバッチ イベントまでの時間)、バッチ完了ステータス、ドキュメント数、ページ数、バッチ クラス、およびバッチ作成からのステーションとオペレータが表示されます。バッチごとに 1 つのレコードが保持されます。

列	説明
batch_class	バッチ クラス。
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
time_created	最も古いドキュメントの作成時間 (UTC) (秒)
create_date_key	time_created に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	time_created に一致する time_dim レコードへの外部キー
is_exported	<ul style="list-style-type: none"> <li>0: エクスポート済みではない</li> <li>1: エクスポート済み</li> </ul>
batch_state	数値バッチ ステータス: <ul style="list-style-type: none"> <li>2: 準備完了</li> <li>256: 削除済み</li> </ul>
scan_user	ユーザーのスキャン。
create_user_key	scan_user に一致する user_dim レコードへの外部キー
scan_site	サイトのスキャン。
scan_station	ステーションのスキャン。
create_station_key	scan_station に一致する station_dim レコードへの外部キー
end_to_end_sec_num	このバッチのこれまでの合計処理時間 (累積)
docs_num	ドキュメント数
pages_num	ページ数

## v\_sla\_monitoring\_bf

それぞれのバッチに対して、このビューには、合計処理時間 (開始から完了までの時間、またはバッチが完了していない場合は開始から最後のバッチ イベントまでの時間)、バッチ完了ステータス、ドキュメント数、ページ数、バッチ クラス、バッチ作成からのステーションとオペレータ、およびフィールド値が表示されます。

列	説明
batch_class	バッチ クラス。
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
time_created	最も古いドキュメントの作成時間 (UTC) (秒)
create_date_key	time_created に一致する date_dim レコードへの外部キー
create_time_key	time_created に一致する time_dim レコードへの外部キー
field_value	バッチ フィールドの値
is_exported	<ul style="list-style-type: none"><li>• 0: エクスポート済みではない</li><li>• 1: エクスポート済み</li></ul>
batch_state	数値バッチ ステータス
scan_user	ユーザーのスキャン。
create_user_key	scan_user に一致する user_dim レコードへの外部キー
scan_site	サイトのスキャン。
scan_station	ステーションのスキャン。
create_station_key	scan_station に一致する station_dim レコードへの外部キー
end_to_end_sec_num	このバッチのこれまでの合計処理時間 (累積)
docs_num	ドキュメント数
pages_num	ページ数

## 第5章

# カテゴリ運用パフォーマンス: オペレータ

この章では、一部のレポート タイプの基礎となる [運用パフォーマンス - オペレータ] ビューについて説明します。

## v\_op\_prod\_by\_mod\_details (US-WrkMgt03、 US-WrkMgt05)

このビューは、**Kofax Capture 詳細レポートのオペレータの生産性の詳細とバッチ詳細別のオペレータの生産性**レポート タイプの代わりとして使用できます。

各レコードは、単一のバッチ セッションに関するパフォーマンスの詳細を保持します。

列	説明
op	オペレータ名。
batch_key	一意のバッチ ID (batch_dim への外部キー)
batch_id	一意のバッチ ID
batch_name	バッチ名
mod_name	モジュール名。
start_time	バッチセッション開始日時 (UTC) (秒単位)
start_date_key	start_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
start_time_key	start_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
end_time	バッチセッション終了日時 (UTC) (秒単位)
end_date_key	end_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
end_time_key	end_time に一致する time_dim レコードへの外部キー
distinct_docs	セッション終了時のドキュメント数
processing_time	バッチ セッション期間 (秒単位)
avg_time_per_dist_doc	ドキュメントあたりの平均時間 (秒単位)

## v\_op\_prod\_by\_batch\_summary (US-WrkMgt04)

このビューは、Kofax Capture **詳細レポートのバッチの概要別のオペレータの生産性レポート**の代わりとして使用できます。

このビューには、1人のオペレータが単一のバッチのパフォーマンスにどれほど影響を及ぼしたかが表示されます。このビューは、バッチおよびオペレータごとにグループ化されています。

列	説明
<u>user_logon_name</u>	オペレータ名。
batch_key	内部バッチ キー (batch_dim への外部キー)
<u>batch_id</u>	一意のバッチ ID (Kofax Capture からのもの)
batch_name	バッチ名
sesss	バッチ セッション数
mo ds	使用されているモジュール数
sum_docs	完了したドキュメント数
distinct_docs	個別のドキュメント数。
processing_time	バッチ処理時間 (秒単位)
avg_sess_time	平均バッチ セッション期間 (秒単位)
avg_mod_time	モジュールあたりの平均作業時間 (秒単位)
distinct_doc_time	ドキュメントあたりの平均作業時間 (秒単位)
batch_create_time	バッチ作成日時 (UTC) (秒単位)
date_key	batch_create_time に一致する date_dim レコードへの外部キー
time_key	batch_create_time に一致する time_dim レコードへの外部キー

## 第6章

# サンプル レポート クエリ

この章では、日付でグループ化された一部のレポート タイプのサンプル クエリについて説明します。データベースにはすべてのタイムスタンプが UTC で保持されます。レポート作成者は、必要に応じてローカルの日付と時間の値を算出し、グループ化を行います。

次の例は、日付と時刻の値の計算と、事前定義されたビューのセットを使用したグループ化を実行する方法を示しています。すべてのサンプルは TSQL 構文です (MS SQL Server 2008 R2 用)。

すべてのサンプル クエリは、UTC -ベースの日付と時間の値 *date\_time\_utc* からローカルの日付値 *DATE\_LOCAL* を決定するために、次のアルゴリズムを使用します。

```
CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (date_time_utc, '+00:00'),  
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as date_local
```

別のタイムゾーンに変換するには、関数 SWITCHOFFSET の 2 番目のパラメータとして、明示的な日付と時間のオフセット値を使用します。

例 (UTC + 8 への切り替え):

```
CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (date_time_utc, '+00:00'), '+08:00' ) as date) as  
date_local
```

### ヘルパー ビュー

一部のビューは内部使用向けとして用意されており、それらビューでは下位互換性は保証されていません。次のテーブルに、こうしたビューのリストを示します。

表示	説明
v_batch_duration_hlp	バッチ期間ヘルパー ビュー。スキャンされたページを含むバッチに関する Batch Summary が表示されます。
v_dist_docs	ヘルパー ビュー。すべてのドキュメント セッションで個別のドキュメントが表示されます。
v_field_chars_changed	運用パフォーマンス ヘルパー ビュー。フィールドごとに、変更された文字が表示されます。
v_last_batch_event	最新のバッチ アクションが表示されます。
v_object_audit_hlp	他の監査ビューでの内部使用を目的としたヘルパー ビュー。
v_open_batch_sess	現在開いているバッチ セッションが表示されます。セッションが完了した場合のみデータが報告されるため、このビューは現在サポートされていません。
v_batch_completed_hlp	キャプチャの完了とマークされたドキュメントを含むバッチが表示されます。

### ローカルの日付によるフィルタリング

日付と時間の値を保持するすべてのビューでは、ディメンション テーブル date\_dim および time\_dim への外部キーも保持されます。これらのキーにはインデックスが付けられており、日付または時間によるフィルタリングが必要な場合に使用します。

Kofax Analytics などビジネス インテリジェンス (BI) アプリケーションでは、日付と時間の値を UTC に変換し、UTC から日付と時時間のキーを作成できます。

date\_dim の date\_key は、日 + 月 \* 100 + 年 \* 10000 として算出される整数値です。たとえば、日付 2012-10-31 は date\_key 20121031 に対応します。

time\_dim の time\_key は、秒 + 分 \* 100 + 時間 \* 10000 として算出される整数値です。したがって、最小の time\_key は 0 (00:00:00) で、最大の time\_key は 235959 (23:59:59) となります。

## バッチ監査

このクエリは、Kofax Capture 標準レポートの**バッチの概要**レポートの代わりとして使用できます。このクエリには、バッチ クラスと日付ごとにグループ化されたバッチ処理パフォーマンスの概要が表示されます。

```
SELECT ld.batch_class,ld.create_day,COUNT (ld.batch_id) as batches,
SUM (ld.processing_time) as processing_time,SUM (ld.end_to_end_time) as
end_to_end_time,
SUM (ld.docs) as docs,SUM(ld.pages) as pages,
SUM (ld.docs) * 1.0 / COUNT (ld.batch_id) as avg_docs_per_batch,
SUM(ld.pages) * 1.0 / COUNT (ld.batch_id) as avg_pages_per_batch,
SUM (ld.processing_time) * 1.0 / nullif (SUM(ld.docs),0) as
avg_processing_time_per_doc,
SUM (ld.processing_time) * 1.0 / count (ld.batch_id) as avg_processing_time_per_batch,
SUM (ld.end_to_end_time) * 1.0 / COUNT (ld.batch_id) as avg_end_to_end_time
FROM (select batch_id, batch name,CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET
(create_date_time,'+00:00'),
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as create_day,
batch_class,processing_time,end_to_end_time,docs,pages
FROM v_batch_audit ) ld group by ld.batch_class, ld.create_day
```

## Kofax TotalAgility ユーザー パフォーマンス

このクエリには、Kofax TotalAgility オペレータのパフォーマンスに関する情報 (キー ストロークの回数と頻度、処理されたドキュメント) が、オペレータ名と日付でグループ化された状態で表示されます。

```
;with locData (user_logon_name, localDate, doc_key, batch_key, key_strok, field_num,
sec) as
(SELECT user_logon_name,CAST( SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date,'+00:00'),
DATENAME(TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET()) ) as date) as
localDate,doc_key,batch_key,key_strok,field_num,
sec from v_tsf_user_perf)
SELECT d.user_logon_name, d.localDate as full_date, y.key_strok,
y.doc_sesss,y.distinct_docs,
y.distinct_batches ,y.field_sesss, d.dist_fields, y.sec,
y.key_strok * 1.0/ y.field_sesss as key_strok_per_field_sess,
y.key_strok * 1.0/ d.dist_fields as key_strok_per_dist_field,
y.key_strok * 1.0/ y.doc_sesss as key_strok_per_doc_sess,
```

```

y.key_strok * 1.0/ y.distinct_docs as key_strok_per_dist_doc,
y.key_strok * 1.0/ y.distinct_batches as key_strok_per_batch,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec,0) as key_strok_min_user,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.field_sesss, 0) as key_strok_min_field_sess,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * d.dist_fields, 0) as key_strok_min_dist_field,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.doc_sesss, 0) as key_strok_min_doc_sess,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.distinct_docs, 0) as key_strok_min_dist_doc,
y.key_strok * 60.0/ nullif (y.sec * y.distinct_batches, 0) as key_strok_min_dist_batch
FROM(SELECT x.user_logon_name, x.localDate, SUM(x.dist_fields) as dist_fields from
(SELECT user_logon_name,localDate,doc_key,MAX(field_num) as dist_fields
FROM locData group by user_logon_name, localDate, doc_key) x group by
x.user_logon_name, x.localDate)
d inner join
(SELECT user_logon_name, localDate,SUM (key_strok) as key_strok,COUNT (doc_key) as
doc_sesss,
COUNT (distinct doc_key) as distinct_docs,COUNT (distinct batch_key) as
distinct_batches,
SUM (field_num) as field_sesss,SUM (sec) as sec
FROM locData group by user_logon_name, localDate) y
on (d.user_logon_name = y.user_logon_name and d.localDate = y.localDate )

```

## モジュールあたりの Kofax TotalAgility ユーザー パフォーマンス

このクエリには、ユーザー、日付、モジュールごとにグループ化されたインタラクティブ バッチ セッションの数と期間が表示されます。

```

;with locData (user_logon_name,localDate, mod_name, sec) as
(SELECT user_logon_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET())))
as date) as localDate,mod_name,sec
FROM v_tsf_user_perf_by_mod )
SELECT user_logon_name, localDate as full_date, mod_name, SUM (sec) as total_sec,
AVG (sec * 1.0) as average_sec,COUNT (sec) as sesss
FROM locData group by user_logon_name, localDate, mod_name

```

## モジュールの生産性

元のビュー **v\_mod\_prod** と同様に、このクエリは、次の **Kofax Capture モジュールの生産性標準レポート** を Kofax Reporting プラットフォームにポータリングする場合に使用できます。結果のデータセットは、モジュールと日付ごとにグループ化されています。

```

;with locData (mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec) as
(SELECT mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET())))
as date) as localDate, batch_key,docs_compl_num, key_strok_num, sess_duration_sec
FROM v_batch_session)
SELECT mod_name,localDate as full_date,COUNT (batch_key) as sess_num,
COUNT (distinct batch_key) as batch_num,SUM (docs_compl_num) as docs_compl_num,
SUM (key_strok_num) as key_strok_num,
SUM (docs_compl_num) * 1.0 / COUNT (distinct batch_key) as
avg_compl_docs_per_batch_num,
SUM (key_strok_num) * 1.0 / nullif (sum (docs_compl_num),0) as
avg_key_strok_per_compl_doc,

```

```
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / COUNT (distinct batch_key) as avg_sec_per_batch,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / nullif (sum (docs_compl_num),0) as
avg_sec_per_compl_doc
FROM locData group by mod_name, localDate
```

## システム スループット

元のビュー **v\_sys\_through\_by\_day\_by\_mod** と同様に、このクエリは、次の **Kofax Capture 詳細レポート** を Kofax Reporting プラットフォームにポーティングする場合に使用できます。

- モジュール別のシステム スループットの概要
- 日別のシステム スループットの概要
- モジュール別の日別システム スループットの概要

このクエリは、モジュールおよび日付ごとにグループ化されたシステム スループット (セッション、バッチ、ドキュメント、ページ、期間) を測定します。

```
;with locData (mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec,
pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT mod_name, CAST (SWITchoFFSET (TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'),
DATENAME (TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) as
localDate, batch_key, docs_compl_num, key_strok_num,
sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key FROM v_batch_session)
SELECT mod_name, full_date, sess_num, batch_num, distinct_doc_num, page_num,
total_processing_time_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / sess_num as avg_time_per_sess_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / batch_num as avg_time_per_batch_sec,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (distinct_doc_num, 0) as
avg_time_per_dist_doc_sess,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (page_num, 0) as avg_time_per_page_sess
FROM (SELECT bdata.*, (SELECT COUNT (distinct doc_key) FROM v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (select batch_sess_snapshot_key from locData where
mod_name = bdata.mod_name and localDate = bdata.full_date)) as distinct_doc_num
FROM (SELECT mod_name, localDate as full_date, COUNT (batch_key) as sess_num, COUNT
(distinct batch_key) as batch_num,
SUM (pages_num) as page_num, SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM locData group by mod_name, localDate ) bdata ) x
```

## オペレータの生産性の概要

元のビュー **v\_op\_prod\_summary** と同様に、このクエリは、**Kofax Capture オペレータの生産性の概要レポート** および **Kofax Capture US-WrkMgt01 詳細レポート** と同等のレポートとして使用できます。

このクエリには、1 人のオペレータの生産性が日付別に表示されます。

```
;with locData (user_logon_name, mod_name, localDate, batch_key, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT user_logon_name, mod_name, CAST
(SWITchoFFSET (TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME (TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate, batch_key, docs_compl_num, key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num,
```

```

batch_sess_snapshot_key from v_batch_session)
SELECT user_logon_name,full_date,sess_num as sesss,batch_num as batches,mods,sum_docs,
distinct_doc_num as distinct_docs,
total_processing_time_sec as processing_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (sess_num,0) as avg_sess_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (mods,0) as avg_mod_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif(distinct_doc_num,0) as distinct_doc_time,
sum_keystrok,sum_docs * 1.0 / nullif (batch_num,0) as avg_compl_docs_per_batch,
sum_keystrok * 1.0 / nullif (sum_docs, 0) as avg_keystrok_per_doc,
total_processing_time_sec * 1.0 / batch_num as distinct_batch_time,
sum_docs * 3600.0 / nullif (total_processing_time_sec,0) as docs_per_hour,
sum_keystrok * 3600.0 / nullif (total_processing_time_sec,0) as keystrok_per_hour
FROM (SELECT bdata.*,
(SELECT COUNT (distinct doc key) from v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (select batch_sess_snapshot_key from locData where
user_logon_name = bdata.user_logon_name and localDate = bdata.full_date)) as
distinct_doc_num
FROM (SELECT user_logon_name,localDate as full_date,
COUNT (batch_key) as sess_num,
COUNT (distinct batch_key) as batch_num,
COUNT (distinct mod name) as mods,
SUM (docs_compl_num) as sum_docs,
SUM (key_strok_num) as sum_keystrok,
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM locData group by user_logon_name, localDate) bdata) x

```

## Kofax TotalAgility モジュールのパフォーマンス

元のビュー **v\_tsf\_perf\_per\_mod** と同様に、このクエリには、モジュールおよび日付ごとにグループ化されたバッチ処理とドキュメント処理の統計が表示されます。

```

;with locData (user_logon_name, mod_name, localDate, batch_key, docs_num,
docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT user_logon_name, mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, batch_key, docs_num, docs_compl_num,
key_strok_num, sess_duration_sec, pages_num,
batch_sess_snapshot_key from v_batch_session)
SELECT mod_name, localDate as full_date, SUM(sess_duration_sec) as total_sec,
COUNT (batch_key) as batch_sesss, SUM (docs_num) as doc_sesss,
AVG (sess_duration_sec * 1.0) as sec_per_batch,
SUM (sess_duration_sec) * 1.0 / nullif (sum (docs_num), 0) as sec_per_doc
FROM locData group by mod_name, localDate

```

## Kofax TotalAgility のサーバー パフォーマンス

元のビュー **v\_tsf\_server\_perf** と同様に、このクエリには、日付ごとの Kofax Transformation Modules サーバーのプロセスのパフォーマンスが表示されます。

```

;with locData (mod_name, localDate, ms_in_class_sep, batch_sess_snapshot_key) as
(SELECT mod_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (end_date_and_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate, ms_in_class_sep, batch_sess_snapshot_key from v_batch_session),

```

```

locDocData (mod_name,batch_sess_snapshot_key,doc_sess_snapshot_key,doc_key,ms_in_ocr,
ms_in_extr, ms_in_class,
doc_sess_duration_ms,localDate ) as
(SELECT mod_name,batch_sess_snapshot_key,doc_sess_snapshot_key,
doc_key,ms_in_ocr,ms_in_extr,ms_in_class,
doc_sess_duration_ms,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate from v_doc_session)
SELECT localDate as full_date,SUM (locDocData.ms_in_ocr) as total_ms_in_ocr,
SUM (locDocData.ms_in_extr) as total_ms_in_extr,SUM (locDocData.ms_in_class) as
total_ms_in_class,
SUM (locDocData.doc_sess_duration_ms) as total_ms,
(SELECT SUM (ms_in_class_sep * 1.0) FROM locData d where
d.localDate = locDocData.localDate) as total_ms_in_class_sep,COUNT
(locDocData.doc_sess_snapshot_key ) as doc_sesss,
AVG (locDocData.ms_in_ocr * 1.0) as avg_ms_in_ocr,AVG (locDocData.ms_in_extr * 1.0) as
avg_ms_in_extr,
AVG (locDocData.ms_in_class * 1.0) as avg_ms_in_class,AVG
(locDocData.doc_sess_duration_ms * 1.0) as avg_ms
FROM locDocData where mod_name like 'KTM Server%' group by localDate

```

## スキャンされたページ

このクエリは、**Kofax Capture スキャンされたページ**標準レポートの代わりとして使用できます。このビューには、日付、スキャンステーション、およびサイトごとにグループ化されたスキャン統計が表示されます。

```

;with locData (localDate, station_name, site_name, pages_scanned_num) as
(SELECT CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (full_date,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate, station_name, site_name, pages_scanned_num from v_pages_scanned)
SELECT localDate,YEAR(localDate) as calendar_year,MONTH (localDate) as month_of_year,
site_name,station_name,SUM (pages_scanned_num) as pages_scanned_num
FROM locData group by localDate,station_name,site_name

```

## Kofax TotalAgility 日次統計

元のビュー **v\_daily\_statistics** と同様に、このクエリは、**Kofax Transformation Modules 日次統計**レポートをポーティングする場合に使用できます。

クエリには、1日あたりのスループットとフィールド認識精度、およびグループ値が表示されます。

```

;with locData (localDate,group_value,doc_key,doc_id,page_num,field_valid_corr_num,
field_valid_incorr_num,field_rejected_corr_num,field_rejected_incorr_num,field_num) as
(SELECT CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (last_proc_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate,[group_value],[doc_key],[doc_id],[page_num],
[field_valid_corr_num],
[field_valid_incorr_num],[field_rejected_corr_num],[field_rejected_incorr_num],
[field_num]
FROM v_tsf_statistics)
SELECT localDate, group_value,COUNT (doc_key) as doc_num,SUM (page_num) as page_num,

```

```
SUM (field_valid_corr_num) as field_valid_corr_num,
SUM (field_valid_incorr_num) as field_valid_incorr_num,
SUM (field_rejected_corr_num) as field_rejected_corr_num,
SUM (field_rejected_incorr_num) as field_rejected_incorr_num,
SUM (field_num) as field_num
FROM locData group by localDate,group_value
```

## 月別の Kofax TotalAgility の認識タイミグ

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および月ごとにグループ化された Kofax TotalAgility の認識タイミグが表示されます。このクエリは、**Kofax Transformation Modules グループ化されたドキュメント認識タイミグ履歴**レポートの代わりとして使用できます。

```
;with locData
(batch_class,group_value,localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr) as
(SELECT batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr
FROM v_recog_timing_grouped)
SELECT batch_class, group_value,
CAST (YEAR(localDate) as nvarchar(4)) + RIGHT('0'+
CONVERT (VARCHAR,MONTH(localDate)),2) as last_proc_time,
COUNT (doc_key) as doc_num,SUM (page_num) as page_num,SUM (sec_in_ocr) as sec_in_ocr,
SUM (sec_in_extr) as sec_in_extr
FROM locData group by locData.batch_class,locData.group_value,
CAST (YEAR(localDate) as nvarchar(4)) + RIGHT('0'+
CONVERT (VARCHAR,MONTH(localDate)),2)
```

## 日別の Kofax TotalAgility の認識タイミグ

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および日付ごとにグループ化された Kofax TotalAgility の認識タイミグが表示されます。クエリは、**Kofax Transformation Modules 1 日当たりのドキュメント認識タイミグ履歴**レポートの代わりとして使用できます。

```
;with locData
(batch_class,group_value,localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr) as
(SELECT batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,doc_key,page_num,sec_in_ocr,sec_in_extr
FROM v_recog_timing_grouped)
SELECT batch_class, localDate,COUNT (doc_key) as doc_num,SUM (page_num) as page_num,
SUM (sec_in_ocr) as sec_in_ocr,SUM (sec_in_extr) as sec_in_extr
FROM locData group by locData.batch_class,locData.localDate
```

## 月別の Kofax TotalAgility の認識精度

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、および月でグループ化されたタイミグでグループ化された Kofax TotalAgility の認識精度が表示されます。このクエリは、**Kofax Transformation Modules グループ化された認識精度**レポートの代わりとして使用できます。

```

;with locData (batch_id,batch_name,batch_class,group_value,localDate,batch_key,
group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num,doc_num,page_num) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,batch_key,group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num,doc_num,page_num
FROM v_recog_acc_by_batch_grouped)
SELECT batch_class,group_value,CONVERT(nvarchar(4), YEAR(localDate)) + RIGHT ('0'+
CONVERT (nvarchar(2),
MONTH(localDate)), 2) as ym,SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as
valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as valid_incorr_perc,
SUM(invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num,SUM (doc_num) as doc_num,SUM (page_num) as page_num
FROM locData group by batch_class,group_value, CONVERT(nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0'+ CONVERT (nvarchar(2), MONTH(localDate)),2

```

## 日別の Kofax TotalAgility の認識精度

このクエリには、バッチ クラスと日付でグループ化されたタイミングでグループ化された Kofax TotalAgility の認識精度が表示されます。このクエリじゃ、**Kofax Transformation Modules 1 日当たりの認識精度履歴**レポートの代わりとして使用できます。

```

;with locData ( batch_id,batch_name,batch_class,group_value,localDate,batch_key,
group_value_key,valid_corr,valid_incorr,
invalid_corr,invalid_incorr,field_num,doc_num,page_num) as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as localDate,batch_key,group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,
field_num,doc_num,page_num
FROM v_recog_acc_by_batch_grouped)
SELECT batch_class, localDate as full_date,SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num)
as valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as valid_incorr_perc,
SUM(invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num,SUM (doc_num) as doc_num,SUM (page_num) as page_num
FROM locData group by batch_class,localDate

```

## 月別の Kofax TotalAgility のフィールド認識精度

元のクエリ **v\_field\_recog\_acc\_grouped** と同様に、このクエリは、**Kofax Transformation Modules Field Recognition Accuracy Grouped** レポートをポーティングする場合に使用できます。このクエリには、バッチ クラス、グループ値、フィールド、月ごとにグループ化されたフィールド認識の統計が表示されます。

```

;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,valid_corr,valid_incorr,invalid_corr,
invalid_incorr,field_num) as

```

```
(SELECT batch_id, batch_name, batch_class, group_value, field_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate, field_key, batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr, field_num
FROM v_field_recog_acc_grouped)
SELECT batch_class, group_value, field_name, CONVERT (nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)), 2) as ym,
SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num
FROM locData group by batch_class, group_value, field_name,
CONVERT (nvarchar(4), YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)), 2)
```

## 日別の Kofax TotalAgility のフィールド認識精度

元のクエリ **v\_field\_recog\_acc\_per\_day** と同様に、このクエリは、**Kofax Transformation Modules 1 日当たりのフィールド認識精度** レポートをポーティングする場合に使用できます。このクエリには、バッチクラス、フィールド、および日ごとにグループ化されフィールド認識の統計が表示されます。

```
;with locData
(batch_id, batch_name, batch_class, group_value, field_name, localDate, field_key,
batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr, field_num) as
(SELECT batch_id, batch_name, batch_class, group_value, field_name, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate, field_key, batch_key, group_value_key, valid_corr, valid_incorr, invalid_corr,
invalid_incorr, field_num
FROM v_field_recog_acc_grouped)
SELECT batch_class, field_name, localDate as full_date,
SUM (valid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_corr_perc,
SUM (valid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_valid_incorr_perc,
SUM (invalid_corr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_corr_perc,
SUM (invalid_incorr) * 100.0 / SUM (field_num) as field_invalid_incorr_perc,
SUM (field_num) as field_num
FROM locData group by batch_class, field_name, localDate
```

## 月別の Kofax TotalAgility のドキュメント分類精度

元のクエリ **v\_tsf\_class\_acc\_grouped** と同様に、このクエリには、バッチクラス、グループ値、および月ごとにグループ化された Kofax TotalAgility のドキュメント分類精度が表示されます。

```
;with locData (batch_class, group_value, localDate, doc_key, corr_and_conf, incorr_and_conf,
corr_and_unconf, incorr_and_unconf) as
(SELECT batch_class, group_value, CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (class_date_time, '+00:00'), DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate, doc_key, corr_and_conf, incorr_and_conf, corr_and_unconf, incorr_and_unconf
FROM v_tsf_class_acc)
```

```

SELECT batch_class,group_value,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2) as month_classified,COUNT (doc_key) as docs,
SUM (corr_and_conf)as corr_conf_docs,SUM (corr_and_unconf) as corr_unconf_docs,
SUM (incorr_and_conf) as incorr_conf_docs,SUM (incorr_and_unconf) as
incorr_unconf_docs,
SUM (corr_and_conf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_corr_conf_docs,
SUM (corr_and_unconf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_corr_unconf_docs,
SUM (incorr_and_conf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_incorr_conf_docs,
SUM (incorr_and_unconf) * 100.0 / count (doc_key) as perc_incorr_unconf_docs
FROM locData group by batch_class,group_value,CONVERT (nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)),2)

```

## Kofax TotalAgility のドキュメント分割精度

このクエリには、バッチ クラスと日付ごとにグループ化された Kofax TotalAgility のドキュメント分割精度が表示されます。

```

;with locData(batch_class,localDate,batch_key,batch_id,batch_name,corr_splits,
wrong_splits,misssed_splits,is_corrly_split) as
(SELECT batch_class,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (create_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as
localDate,batch_key,batch_id,batch_name,corr_splits,wrong_splits,misssed_splits,
is_corrly_split
FROM v_tsf_sep_acc_by_batch_class)
SELECT batch_class,CONVERT(nvarchar(4),
YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2), MONTH(localDate)),2) as
month_created,
COUNT (batch_key) as batches,SUM (corr_splits) as corr_splits,SUM (wrong_splits) as
wrong_splits,
SUM (misssed_splits) as misssed_splits,SUM (corr_splits) * 1.0 / count (batch_key) as
corr_splits_per_batch,
SUM (wrong_splits) * 1.0 / count (batch_key) as wrong_splits_per_batch,
SUM (misssed_splits) * 1.0 / count (batch_key) as misssed_splits_per_batch,
SUM (is_corrly_split) * 100.0 / COUNT (batch_key) as perc_corrly_split_batches
FROM locData group by batch_class,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2)

```

## 月別の Kofax TotalAgility の抽出精度と信頼度

このクエリには、バッチ クラス、グループ値、フィールド、および月ごとにグループ化された Kofax TotalAgility の抽出統計が表示されます。

```

;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,valid_incorr_fields,
invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields, as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET()))
as date) as localDate,field_key,batch_key,group_value_key,fields,characters,
valid_corr_fields,valid_incorr_fields,invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields,
FROM v_tsf_extr_acc_grouped)

```

```

SELECT batch_class,group_value,field_name,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2) as month_exported,SUM (fields) as fields,SUM (characters) as
characters,
SUM (valid_corr_fields) as valid_corr_fields,SUM (valid_incorr_fields)
as valid_incorr_fields,
SUM (invalid_corr_fields) as invalid_corr_fields,SUM (invalid_incorr_fields)
as invalid_incorr_fields,
SUM (valid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_corr,
SUM (valid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_incorr,
SUM (invalid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_corr,
SUM (invalid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_incorr,
FROM locData group by batch_class,group_value,field_name,
CONVERT (nvarchar(4),YEAR(localDate)) + RIGHT ('0' + CONVERT(nvarchar(2),
MONTH(localDate)),2

```

## 日別の Kofax TotalAgility 抽出精度と信頼度

元のビュー **v\_tsf\_extr\_acc\_by\_day** と同様に、このクエリには、バッチ クラス、フィールド、および日ごとにグループ化された Kofax TotalAgility の抽出統計が表示されます。

```

;with locData
(batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,localDate,field_key,
batch_key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,valid_incorr_fields,
invalid_corr_fields,
invalid_incorr_fields, as
(SELECT batch_id,batch_name,batch_class,group_value,field_name,CAST
(SWITCHOFFSET(TODATETIMEOFFSET (export_date_time,'+00:00'),DATENAME(TZoffset,
SYSDATETIMEOFFSET ()))
as date) as
localDate,field key,batch key,group_value_key,fields,characters,valid_corr_fields,
valid_incorr_fields,invalid_corr_fields,invalid_incorr_fields,
FROM v_tsf_extr_acc grouped)
SELECT batch_class,localDate as export_date,field_name,SUM (fields) as fields,
SUM (characters) as characters,SUM (valid_corr_fields) as valid_corr_fields,
SUM (valid_incorr_fields) as valid_incorr_fields,SUM (invalid_corr_fields) as
invalid_corr_fields,
SUM (invalid_incorr_fields) as invalid_incorr_fields,SUM (valid_corr_fields) * 100.0 /
sum (fields)
as perc_valid_corr,
SUM (valid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_valid_incorr,
SUM (invalid_corr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_corr,
SUM (invalid_incorr_fields) * 100.0 /sum (fields) as perc_invalid_incorr,
FROM locData group by batch_class,localDate,field_name

```

## モジュール別のオペレータの生産性の概要

元のビュー **v\_op\_prod\_by\_mod\_summary** と同様に、このクエリには、オペレータとモジュールによってグループ化されたオペレータの生産性が表示されます。このクエリを使用して、Kofax Capture 詳細レポートのオペレータの生産性の概要レポートを置き換えることができます。

```

SELECT user_logon_name,mod_name,batch_num as batches,sess_num as sesss,mods,sum_docs,
distinct_doc_num as distinct_docs,total_processing_time_sec as processing_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (sess_num,0) as avg_sess_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif (batch_num,0) as avg_batch_time,
total_processing_time_sec * 1.0 / nullif(distinct_doc_num,0) as distinct_doc_time

```

```
FROM (SELECT bdata.*, (SELECT COUNT (distinct doc_key) FROM v_doc_session where
batch_sess_snapshot_key in (SELECT batch_sess_snapshot_key FROM v_batch_session where
user_logon_name = bdata.user_logon_name and mod_name = bdata.mod_name)) as
distinct_doc_num FROM
(SELECT user_logon_name, mod_name, COUNT (batch_key) as sess_num, COUNT (distinct
batch_key) as batch_num,
COUNT (distinct mod_name) as mods, SUM (docs_compl_num) as sum_docs, SUM (key_strok_num)
as sum_keystrok,
SUM (sess_duration_sec) as total_processing_time_sec
FROM v_batch_session group by user_logon_name, mod_name) bdata) x
```

## 誤って分類された Kofax TotalAgility のドキュメント タイプ

このサンプル クエリでは、**v\_tsf\_class\_vs\_review** ビューを使用して、誤って分類された Kofax TotalAgility のドキュメントに関する統計を作成します。結果セットを使用して、**Kofax Capture 詳細レポート**と同等のレポートを構築できます。誤って分類されたドキュメントタイプと再分類されたドキュメントタイプ (**US-CRA02**、**US-CRA03**)。

```
;with lData
(batch_key, batch_name, review_user_key, op, doc_key, initial_tsf_class, tsf_class,
loc_review_date,
loc_classify_date, page_id, is_confly_classified, class_confidence_perc) as
(SELECT
batch_key, batch_name, review_user_key, op, doc_key, initial_tsf_class, tsf_class, case
reviewed_date_key
when -1 then NULL else CAST (SWITCHOFFSET (TODATETIMEOFFSET
(review_date, '+00:00'), DATENAME (TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) end,
case classified_date_key when -1 then NULL else CAST (SWITCHOFFSET (TODATETIMEOFFSET
(classify_date, '+00:00'), DATENAME (TZoffset, SYSDATETIMEOFFSET ())) as date) end,
page_id, is_confly_classified, class_confidence_perc FROM v_tsf_class_vs_review where
initial_tsf_class != tsf_class)
SELECT batch_key, batch_name, op, initial_tsf_class, tsf_class, loc_review_date as
review_date, loc_classify_date as classify_date, COUNT (page_id) as page_num, COUNT
(distinct doc_key) as doc_num FROM lData group by batch_key, batch_name, op,
initial_tsf_class, tsf_class, loc_review_date, loc_classify_date
```